



2019年9月27日
富国生命保険相互会社

未来のとびらの新しい形 **一生涯受け取れる認知症重点プラン** **ずっと、あんしんケアダブル** の発売について

富国生命保険相互会社(社長 米山好映)は、2019年10月1日より、主力商品である「未来のとびら」(特約組立型総合保険)において、**認知症にフォーカスした介護保障プラン「ずっとあんしんケアダブル」**の取扱いを開始します。

高齢化の進展にともない要介護認定者数は年々増え続けています。要介護者を介護している方の約6割は配偶者や子などの同居のご家族であり^{※1}、介護を理由とした離職も年間約10万人^{※2}に上っています。また、介護が必要となった主な原因のうち最大の割合を占めるのは認知症であり、認知症の症状がある方がない場合に比べてより多くの介護費がかかる傾向にあります。

当社の「未来のとびら」は、複数の特約を自在に組み合わせて死亡・就業不能・介護等のリスクを総合的にカバーすることを主眼とする商品ですが、要介護者とそのご家族のさまざまな負担の軽減を目的として、「**介護終身年金特約<認知症加算型>」1特約のみで加入できる**認知症重点プラン「ずっとあんしんケアダブル」を開発しました。これにより、「ご自身と大切なご家族を守るための保険」として、人生100年時代を迎えるシニア層に対し、これから不安が高まる認知症や介護への重点的な備えを提供できるようになりました。

「ずっとあんしんケアダブル」のポイント

1. 要介護になった場合、年金が一生涯受け取れて「ずっとあんしん」

公的介護保険制度の要介護2以上と認定された場合や認知症・寝たきりによる所定の要介護状態が一定期間継続した場合に、一生涯にわたって年金をお支払いします。

2. 認知症に対する手厚い保障

重度の認知症に対しては年金額を50%加算することで、介護にかかる負担が相対的に大きい認知症を手厚く保障します。

3. 一時金タイプの特約と組み合わせることでより充実した保障に

介護が必要となった場合に一時金をお支払いする「介護保障特約<有期型>」とあわせてご加入いただくことで、介護の初期費用(住宅の改修費など)とその後継続的にかかる費用(介護サービス利用料など)を合理的に準備することができます。

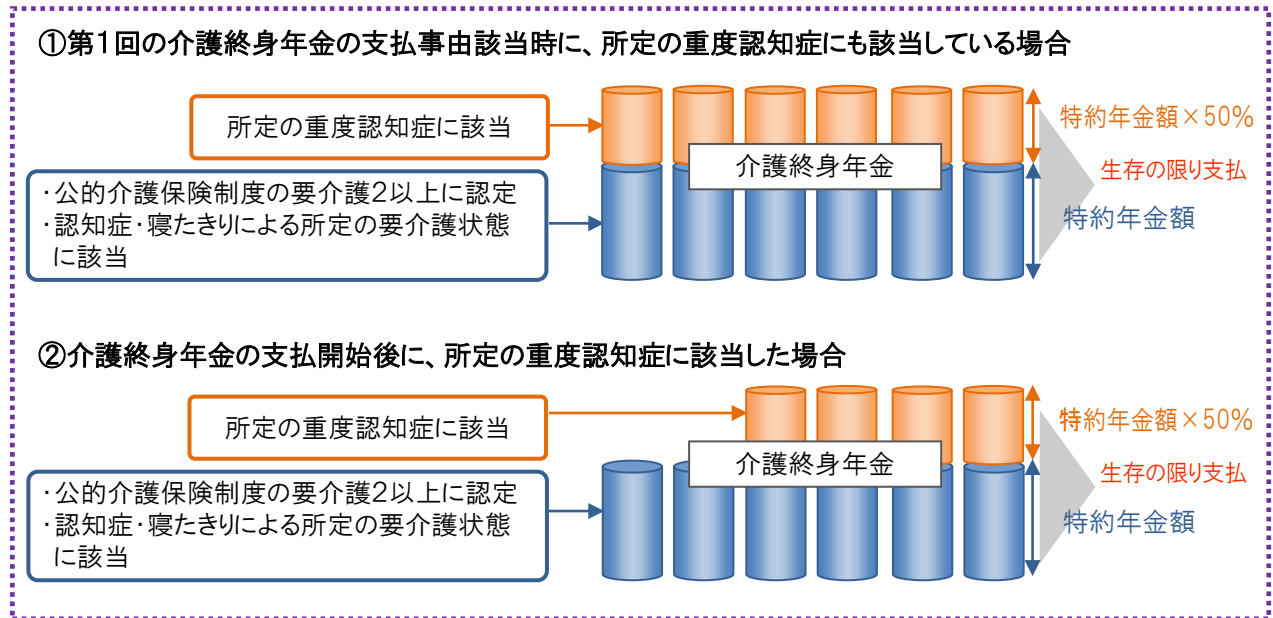
今後も、企業活動の原点としている「お客さま基点」の価値観のもと、お客さまにとって真に必要とされる商品・サービスの提供に努めてまいります。

※1 厚生労働省「平成28年 国民生活基礎調査」(熊本県を除いたデータ)より

※2 総務省「平成29年 就業構造基本調査(平成28年10月～平成29年9月)」より

●「ずっとあんしんケアダブル」の商品内容

(1) 「介護終身年金特約＜認知症加算型＞」の給付の仕組み



(2) 保険期間・保険料払込期間および加入年齢範囲

保険期間・保険料払込期間	加入年齢範囲
10年	50歳～70歳
15年	50歳～65歳
20年	50歳～60歳

(3) 保険料例(加入年齢:60歳／保険料払込方法:口座振替月払)

	保険期間	特約年金額	毎回保険料	
			男性	女性
介護終身年金特約＜認知症加算型＞	10年	60万円	5,142円	5,286円

以上